

令和 8年 3月11日

廿日市市長 松本 太郎 様

廿日市市協働によるまちづくり審議会
会 長 山 川 肖 美

協働によるまちづくりの推進に関することについて（答申）

令和7年8月22日付けで諮問のあったことについて、当審議会において審議を行った結果、「協働によるまちづくりの実施状況に係る総合的評価（案）」及び「第4期廿日市市協働によるまちづくり推進計画（案）」を適当であると認めます。

なお、今後5年間の計画の運用にあたっては、次の点に配慮されるよう申し添えます。

- 1 子どもや若者を含む多くの市民が、本市の協働によるまちづくりに関する方針や取組を知り、理解を深め、ますますまちづくりに参画していけるよう、本計画の趣旨や取組等について、広く市民に行き渡るよう努めてください。
- 2 世代や立場、地域等を超えてさまざまな市民がつながり、それぞれが得意なことを生かしながらまちづくりに取り組み、そこで得た知識や経験を共に分かち合い、未来へ継承していけるよう、垣根を越えた交流や協働を促す環境づくりに努めてください。
- 3 市の各部局の取組において、本計画に書かれた趣旨と市職員の役割を理解し、鋭意、協働のまちづくりの理念を反映するように努めてください。
- 4 本計画の策定過程において出された委員や市民の多くの貴重な意見・提案の趣旨を可能な限り尊重し、今後の協働によるまちづくりの推進に活かしてください。